

福島第一原子力発電所現地確認報告書

1 確認日

令和7年6月2日（月）

2 確認箇所

大型廃棄物保管庫（図1）

3 確認項目

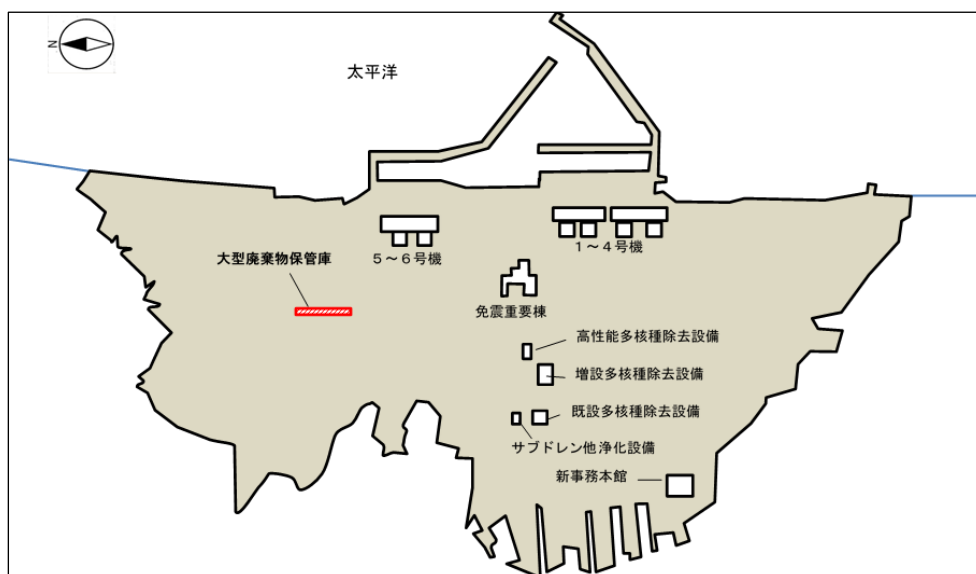
大型廃棄物保管庫耐震補強工事の状況

4 確認結果の概要

大型廃棄物保管庫（以下「保管庫」という。）は、屋外で一時保管されている使用済セシウム吸着塔を保管するため、5／6号機北側造成地内に整備されている。保管庫については、令和5年6月に原子力規制委員会による使用前検査を完了しているが、令和3年2月及び令和4年3月の福島県沖地震を踏まえ、原子力規制委員会が策定した「東京電力ホールディングス株式会社福島第一原子力発電所における耐震クラス分類と地震動の適用の考え方（令和4年11月）」に基づく耐震クラスの見直しにより、建屋本体の耐震補強等が必要となり、追加工事を実施している。

今回は、保管庫の耐震補強工事の進捗状況について確認した。（前回確認：令和7年1月21日）

- ・保管庫東側において、耐震補強工事が行われていた。また、前回確認時に行われていた基礎スラブ増設工事が完了していた。（写真1）
- ・耐震補強工事として、保管庫東側に既設の壁を支えるための鉄骨を新たに設置する計画である。保管庫東側を確認したところ、既設の建屋外壁が取り外され、鉄骨が露出していた。外壁を取り外した部分には、雨水の侵入を防ぐためのカバーが取り付けられていた。取り外された建屋外壁は資材置き場に仮置きされていた。（写真2）
- ・露出した既設の鉄骨と新設の鉄骨を接続するための部材（鉄骨ブラケット）の取り付け作業が行われていた。資材置き場に取り付け前の鉄骨ブラケットが仮置きされていた。（写真3）



(図 1) 福島第一原子力発電所構内概略図



(写真 1－1)
保管庫外観（南側）
（令和 7 年 6 月 2 日撮影）



(写真 1－2)
保管庫外観（北側）
（令和 7 年 6 月 2 日撮影）



(写真 1－3)
保管庫外観（南側）
（令和 7 年 1 月 2 1 日撮影）



(写真 1－4)
保管庫外観（北側）
（令和 7 年 1 月 2 1 日撮影）



(写真 2-1)
鉄骨ブラケット取り付け作業の状況



(写真 2-2)
取り外された外壁



(写真 3-1)
鉄骨ブラケット取り付けの状況



(写真 3-2)
取り付け前の鉄骨ブラケット

5 プラント関連パラメータ等確認

本日確認したデータについて、異常値は確認されなかった。